



小松地先市有地について

問 これまでに地質調査や飛散防止対策などに多くの費用がかかっており、貴重な税金が投入されています。

このことを市長はどのように考え、市民にどう説明されるのか伺います。

答 市長 本件に関しては、非常に重く受け止めています。

今後、第三者委員会において、事業の実態が把握され、事実関係の報告書が提出されることとなります。その内容を知りたくと検証し、適切な対応を図ることで、市民の皆様への説明責任を果たすよう努めていきます。

問 当該土地の埋立てについては、単価契約によって執行されたとの事ですが、契約の方法に問題はなかったのか伺います。

答 建設環境部長 発注時に総量が確定できず、その業務内容も、道路等の維持補修に必要な機材の借り上げ等に

ついて締結していた「建設資材等単価契約」により執行できるものと判断し、実施しました。

しかし、今回の事業内容や規模の大きさ等を鑑みれば、搬入する土砂の量を明確にしたうえで、工事請負契約として執行することが適当だったのではないかと考えられます。

なお、今後の再発防止策としては、より適正な執行を図るよう、心がけていきたいと考えます。

県道成田成東線 早船バイパス整備

問 県道成田成東線の早船地先におけるバイパス整備の進捗状況と今後の見通しを伺います。

答 建設環境部長 千葉県山武士木事務所へ確認したところ、県道と交差する場所には、木戸川から取水する農業用水路があり、現在、県道工事と水路工事の調整を行っています。また、道

路用地を確保できた箇所については、工事に着手しており、早期完成に努めると聞いています。

問 市道柴原・木戸線柴原踏切から進んだ国道交差点の手前の道路は、S字形態のカーブとなっており、大変危険と思われますが、安全対策の計画はあるのか伺います。

答 建設環境部長 現時点で計画はありません。バイパス整備の協議内容

や道路の利用状況を踏まえ、地権者の理解が得られるよう進めていきます。

県道成東酒々井線の整備

問 山武成東インターチェンジから国道126号までの幹線道路として経済活動にも欠かせない、県道成東酒々井線は、一日も早い道路拡幅整備が必要と考えますが、拡幅等の要望は行われているか伺います。

答 建設環境部長 本年6月に千葉県山武士木事務所へ要望しています。都市計画道路成東南口線へつながる重要な交差点でありますので、県と連携しながら進めていきたいと考えます。

山武市地域防災力向上計画

問 本計画の概要を伺います。

答 総務部長 山武市地域防災力向上計画は、大きく3項目を主眼としており、1点目は、自主防災組織の新規設置と活性化です。現在の90組織から、令和7年度末までには105組織の設立を目指します。

また、令和7年度末までに、活動補助金活用団体については令和4年度の20組織から78組織へ活性化を図り、地域防災リーダーたる防災士については毎年5人ずつの計15人の防災士資格取得者の増加を目指します。

2点目は、避難行動要支援者のための個別避難計画作成です。自ら避難するこ

とが困難な方(要介護度3から5の高齢者や身体障害者手帳1級・2級所持者等)のうち、計画策定の優先度が高い方の計画の作成を、令和7年度末までに目指します。

3点目は、避難情報を確実に伝達するための戸別受信機の整備です。スマートフォン等を所有していない、または、取扱いに不自由を感じている方などに対し、携帯電話の電波を活用した戸別受信機を貸与します。

問 避難所運営委員会の現状と今後の取組を伺います。

答 総務部長 令和4年11月に、大富小学校区を対象とした「大富小学校避難所運営委員会」を設立しており、設立後は、大雨や台風による避難所の開設時、市の避難訓練などで実働されています。地域住民をよく知る方々で構成されていることから、避難行動要支援者の支援や避難所の運営等がスムーズに行われ、非常に有意義な組織であると感じています。

将来的には、小学校区で運営委員会が設立できればと考えているため、この運営委員会の活動をホームページや広報紙等を通じて紹介しながら、有効性について周知していきます。





成東総合運動公園

問 夜間利用時、テニスコート周辺はナイター用照明により明るく感じるものの、少し離れたテニスの壁打ち場やバスケットゴール付近、野球場側の駐車スペースはかなり暗く、施設利用時の利便性や防犯上、好ましくないと考えますが、市の見解を伺います。

答 教育総務課長 成東総合運動公園は、開園から21年が経過しており、施設の老朽化および照明の設置状況から全体的に照度が不足していると認識しています。

本施設を、現在改定中の都市公園長寿美化計画に含め、前述の照明が届きにくかった箇所にも安全な照度が確保できるように、照明のLED化やその配置場所等に配慮し、計画的な照明設備更新を検討していきます。

問 同運動公園内に立入禁止となっている相撲の土俵施設があります

が、土俵として利用しない場合、他の活用方法も含め、見解を伺います。

答 教育総務課長 土俵の屋根の一部に腐食が確認されたことから、安全確保の観点で、現在は立入禁止としています。

有効利用については、屋根の修繕を行う必要があるため、安全確保が図られたうえで、調査研究していきます。

小中学校入学時における費用負担の軽減

問 小学校の入学準備には、多額の支出が伴うため、県外では、通学用のリュックサックを無償で配布している自治体もあるとのことですが、本市が行う小中学校入学時における費用負担軽減制度について伺います。

答 子ども教育課長 小中学校入学の際は、学用品の購入等が、各家庭の大きな負担となっていることを、教育委員会としても認識しており、各学校に費用負担の軽減に努めるよう指導しています。

また、経済的に困窮する家庭を対象とした就学援助制度があり、入学準備金や学用品、給食費等を援助しています。

なお、本制度の周知についても、就学時健診や入学説明会の場を利用し、入学前に行うよう努めています。



成田空港



問 成田空港内に従事する山武市民の人数を伺います。

答 総合政策部長 令和5年2月に実施した実態調査によると、成田空港内で従事する山武市民は478人です。前回調査時(平成29年)は630人でしたので、減少している状況です。

問 人口減少の歯止めの一歩となるべく、山武市から通勤可能な成田空港への就業者を増やすため、市で行っている取組を伺います。

答 総合政策部長 国際化に対応した人材輩出ができるよう、小学校では異文化理解授業を、中学校では英検集中講座や英検受験費用助成を行っています。さらに、例年実施している航空講話事業のほか、空港キャリア講座にかかる費用助成を検討しているところです。



松尾地域過疎地域指定後の対応

問 J R松尾駅南側改札口の設置に向けた進捗状況を伺います。

答 総合政策部長 IC専用改札等による簡易な改札を設置する方向で、J R東日本と協議を重ねており、今年度から改札設置に向けた計画策定のための基礎調査業務を行っています。

圏央道と

(仮称)山武パーキングエリア

問 令和3年に、(仮称)山武パーキングエリアを活用した地域振興策に関わる意見交換会が開催され、商工会や観光協会、J A山武郡市など、さまざまな業種の方から意見を伺ったと思いますが、その後の進捗状況を伺います。

答 総合政策部長 意見交換会での提案に配慮したうえで、大型車両等が十分駐車できる休憩スペースの確保、キッチンカーや地域産品の物販等を想定したイベント広場の設置、また、このような活動をより効果的に行うため、一般道から施設を利用するための進入路の設置などをNEXCO東日本に要望し、市長からは、ガソリンスタンド等の設置についても、直接要望しました。

現在、当該パーキングエリアの概略設計を行っている段階であり、要望事項については、実現可能であるかを含め、検討していくとの回答をいただいています。